

八尾高校野球で古豪復活GO

八尾60年ぶりの聖地へ

秋府大会16強14日21世紀枠9地区候補発表

59年夏4強最後

1952年夏の甲子園で準優勝し、プロ野球初の永久欠番として沢村栄治氏

(背番号14)とともに制定された黒沢俊夫氏(同4)とも元巨人)を輩出した八尾が、第91回センバツ高校野球大会(来年3月23日から12日間)の21世紀枠候補として大阪府高野連から推薦された。14日に9地区の候補校が発表され、21世紀枠3校を含む出場32校は来年1月25日の選考委員会で決まる。

OB「塩爺」

八尾(八尾市) 1895年に大阪第三尋常中学校として創設。八尾中などを経て、1948年に大阪府立八尾高等学校と改称。野球部は1915年創部。甲子園は26年の第3回センバツに初出場。春は29、31、52年の4強が最高。部員は34人(マネジャー4人含む)。主な卒業生は塩川正十郎(元財務相)、木村保(元南海)、青木崇(俳優)。



大阪府高野連から21世紀枠候補に推薦された八尾ナイン

| ◇近畿の21世紀枠推薦校◇ | | 秋成績 | 甲子園 |
|---------------|---------|-----|------|
| 府県 | 校名 | | |
| 大阪府 | 八尾 | 16強 | 春6夏4 |
| 兵庫県 | 三木 | 8強 | 11 |
| 京都府 | 京都市立 | 8強 | 11 |
| 滋賀県 | 高島 | 8強 | 11 |
| 奈良県 | 高市 | 8強 | 11 |
| 和歌山県 | 高野 | 8強 | 11 |
| 【注】 | 甲子園出場回数 | | |
| 公立校 | 甲子園出場回数 | | |
| 公立校 | 甲子園出場回数 | | |

南大阪大会で8強、今秋は府大会で16強入りし、公立校では好成績を収めている。長田貴史監督(41)は、現役の選手も頑張っているんですけど、「長い歴史があるからこそ選ばれた」というのは選手にも言っている」とOBに感謝した。

巨人永久欠番 4 黒沢俊夫を輩出

01年に21世紀枠が新設されてから、大阪の高校が地区推薦されれば初となる。主将の西浦謙太(2年)は、OBの方の偉大さ、積み上げてきたものを感じる。それに恥じないようにしたい。平成最後の甲子園出場を夢見る。古豪は60年ぶりの甲子園出場につながる吉報を待つ。(伊井 亮一)

業が7時間目まであり、最終下校は午後7時。練習は1時間半、2時間半と限られている。他の部活動も盛んなため、平日はグラウンドが週3日しか使えず、全面使用できるのは週に2回程度。テニスボールで打撃をするなど工夫をこらし、前チームからは選手主体で練習メニューを考えている。